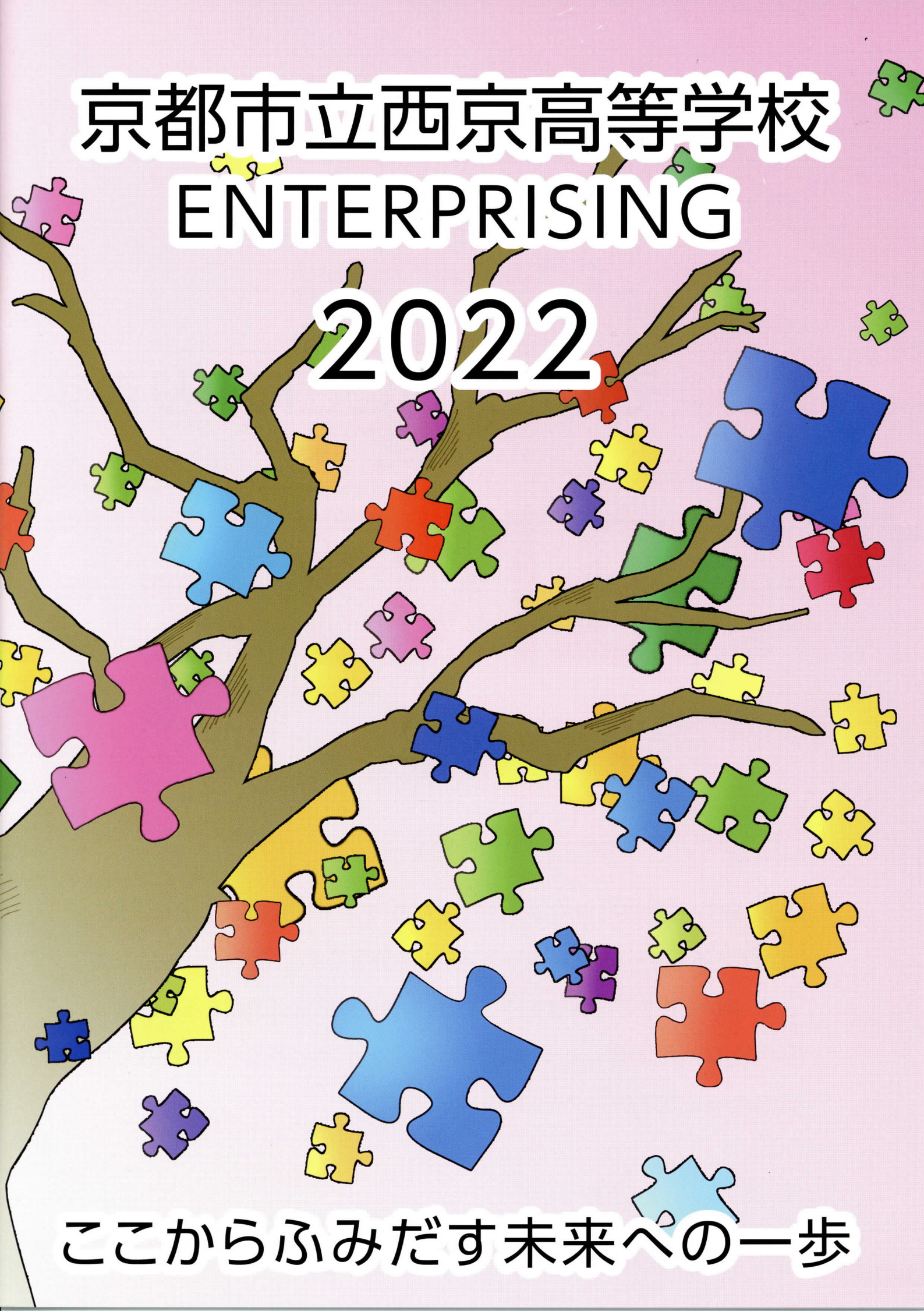


京都市立西京高等学校

ENTERPRISING

2022



ここからふみだす未来への一歩



Q.

あなたは、なぜ学ぶのですか？

Why?

A.

その答えがここにあります。

# ENTER PRISING

## エンタープライズ教育とは

進取・敢為・独創性を身につけ、「社会人力」を十分に発揮し、社会に貢献し活躍できるグローバルリーダーを育成する教育です。ここでいう「社会人力」とは、深い知の世界に興味を持ち続け、他者や多様な価値観を認め尊重し、積極的に社会に参画しようとする力を意味します。西京高校では、「社会人力」の育成をめざしたプログラムを用意しています。

# 全員がエンタープライジング科。 エンタープライズ精神を育む3つの

コンピテンシー

# C

西京高校は、「エンタープライズ教育」を実践する専門学科高校です。全員が一つの教育理念のもと、一人ひとり自分で未来を切り拓き、「**社会人力**」を身につけるため、西京高校は「**3つのC**」という目標を掲げます。

コラボレーション  
**C**ollaboration  
社会と関わる力

仲間と知恵や技能を結集し、社会に参画するコラボレーション力を築きます。  
社会の一員としての自覚と責任感を土台に、リーダーとしての自立した意思決定力を身につけます。

## エンタープライジング科とは...

エンタープライジングスピリッツ  
「**進取・敢為・独創**」の校是のもと、「**社会**」を育成し、将来その力を十分に

「**社会人力**」を育成し、将来その力を十分に  
「**社会**」を育成し、将来その力を十分に  
「**社会**」を育成し、将来その力を十分に

コミュニケーション  
**C**ommunication  
人と繋がる力

自己と他者とを繋ぎ、相互に理解し合うコミュニケーション力を鍛えます。

相手の存在を意識して、真摯に聞き誠実に語る姿勢を土台に、英語運用とICT活用を学びます。

「**社会人力**」を育成するために、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を校独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。

チャレンジ  
**C**hallenge  
果敢に知と向き合う力

夢を実現するために、深い知の世界にチャレンジし続ける気概を育てます。

多彩な文化や科学への共感を土台に、総合的な知力と好奇心に基づき志に向かって自分を磨きます。

西京と世界の「次の10年」を描くー

# 次世代教育構想

## Creativity

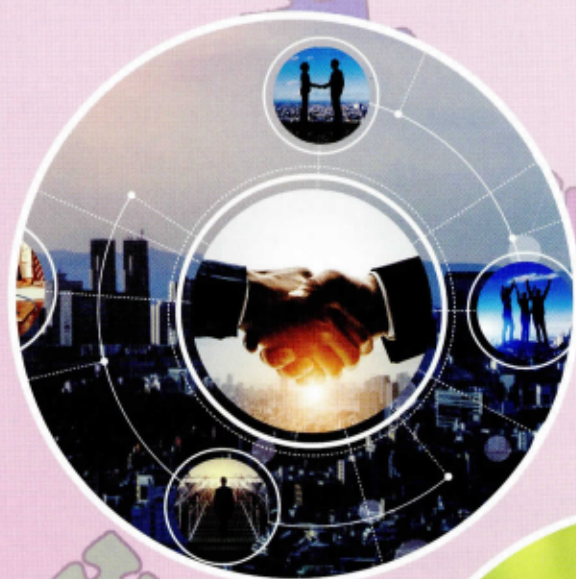
新時代に求められる価値を  
創造する姿勢

## Responsibility

自己と集団の未来に  
責任をもつ姿勢

## Diversity

多様な社会の調和を  
希求する姿勢



# CReDi

21世紀突入から早くも20年。グローバルゼーションという言葉が社会に広く浸透し、私たちもそれを強く実感するようになりました。西京高校エンタープライジング科は創立以来、その国際舞台で活躍する気概をもった生徒、すなわち「グローバルリーダー」の育成を大きな教育テーマの一つとしてきました。しかし今、我々のめざすグローバルリーダー像とは何かをもう一度問い直す時がやってきました。経済格差の拡大、異常気象、働き方、そして感染症による大きな社会混乱など、これまでの競争原理に基づく開発と際限のない利潤追求の代償が、ついに現実のものとして私たちを脅かすようになりました。複雑化・不安定化する現代社会を生きるための大きな柱として、本校では3つの大原則「CReDi」を掲げ、これからの未来に求められる資質とは何かについて、生徒・教員が一体となって追求していきます。

# エンタープライズ宣言!

## エンブラ教育の特色

### 1 みんながエンブラ科生

全クラスが専門学科「エンタープライズ科」です。全員が強い志を持ち、高い目標を達成するために切磋琢磨しながら高校生活を送ります。



合言葉  
めっちゃ たいへん  
めっちゃ がんばってる  
だから  
めっちゃ たのしい

### 2 英語コミュニケーション能力の育成

「EEC」をはじめ、英語系科目19単位を専門科目として設置しています。3名のネイティブスピーカーが、実践的な英語コミュニケーションの習得を力強くサポートします。



#### 井上 彰悟

社会科学系コース 16期生  
京都市立岡崎中学校出身  
京都大学 総合人間学部 総合人間学科

西京高校にはIECとEECという二つの英語の授業があり、英語を読む、聞く、書く、話すといった能力を大きくレベルアップさせることができます。

まず、IECでは、英語をバランスよく「使う」練習をします。単語や文法などは何度も小テストを繰り返し、定着させます。様々な分野の英文に触れ、背景知識を身に付け、単語、文法を適切に理解することで、他の英文にも対応できるようになります。

次に、EECでは、プレゼンテーションやディベートなどの機会が多くあり、英語で自分の考えを正確に表現する力をつけます。初めは皆、英語で話すのに苦労しますが、僕自身もたくさんの経験を積み、自然に英語で考えを表現できるようになりました。また、ネイティブ・スピーカーの先生方と話す機会も多くあり、刺激的な環境で実践的な英語に馴染むことができます。

また、大学受験に向けての指導も手厚く行ってもらえます。一人一人の英文の添削指導では、自分だけでは気付かなかった間違いやミスを指摘してもらえます。志望校別の対策講座があり、自分に必要な力を集中的につけることができます。

西京高校の英語の授業のおかげで、受験で英語を武器にすることができただけでなく、将来に活かせる英語を身に付けることができました。

### 3 情報教育の推進

情報活用能力を身につけるために、ひとり一台PCを所持し、あらゆる場面で活用します。学校施設内のハード面も充実しており、ワイヤレスネットワークを校内どこでも存分に利用することが出来ます。また、教員も生徒も「moodle」というラーニングマネジメントシステム(LMS)を積極的に活用しています。moodle上で生徒の学習状況をリサーチ・共有したり、課題をデータ(音声、動画、書類)で



やり取りしたり、授業動画や解説動画をダウンロードしたりすることができます。新型コロナウイルスによる休校期間中は、生徒全員がスムーズに学習に取り組むことができました。

### 4 社会を読み、思考する(コア科目「エンタープライズ」)

高度に発達した情報社会において、主体的・自律的に思考するためのスタンス(立場や態度)を育成します。

#### 活動例

##### ● アイデア企画演習

題して「日本のポップカルチャー分析」に取り組みます。これは、日本で人気を博した大衆文化(=ポップカルチャー)を題材にするものです。例えば、「進撃の巨人」「君の名は。」といった映像コンテンツ、「鬼滅の刃」「恋ダンス」等の流行現象を題材とし、これらが「日本社会の何を表しているのか」あるいは「なぜ観る者にウケるのか」という問いを設定し、それに対する「仮説設定」を行い、その思考プロセスを図式化して他者と共有することをゴールとします。



#### 酒谷 朋宏

自然科学系コース 16期生  
宇治市立美濃中学校出身  
大阪大学 工学部 応用自然科学科

西京高校では、物事を批判的に捉え、自分で新たな問いを設定し、解決する能力を培うことを目的とした「エンタープライズ」という独自の授業が行われています。この授業では一年次に「アイデア企画演習」、また二年次に様々な種類のゼミに分かれて行われる「課題研究」などに取り組みます。

私は課題研究において社会科学ゼミに所属し、オリンピックや甲子園などのスポーツ大会における応援テーマソングの特徴について考察しました。この研究内容にした理由は、近年の大会はより注目度が増し、その要因の一つが応援テーマソングではないかと疑問に思ったからです。約20年分の楽曲の歌詞を分析した上で、その変化や特徴を調べ、論文を書きました。そしてこの研究では、問いを一つの視点からではなく、多角的な視点から考え、分析することができました。

入学当初、私もこのような活動経験の浅さから不安がありました。しかし西京高校では、「問いの設定方法」、「効果的な議論や発表方法」、また「適切な論文の書き方」などを様々な取り組みを通して考えていくので、不安に感じる必要はありません。そして先生はもちろん、TA(ティーチング・アシスタント)の大学生・大学院生もサポートしてくださいます。

この授業を通して、西京高校でしかできない多くのことを体験し、これからの社会の中で必要である問題化する能力、プレゼンテーション能力に自信が持てたと感じています。

西京高校では、グローバルリーダーの育成をめざしており、備えるべき能力として「問題化」する能力の育成に主眼を置いています。

1年生「エンタープライズ」の授業で「アイデア企画演習」に取り組んでおり、その取組の一環として「日本のポップカルチャー分析」を行っています。文化的対象というものは、常にオリジナリティが求められるものであり、それらが創られた時代や社会の影響を必ず受けています。その影響関係を仮説の形で提示することは、その時代や社会の問題



について考察することにつながります。

このように、「日本のポップカルチャー分析」は、他人が作り上げたものをグループワークという対話を通じた新しい観点から考察することによって、「問題化」する能力の基礎を育成する機会としています。



### 5 生徒リーダーの活躍

#### 学習合宿(1年生全員)

入学当初(4月)に2泊3日で、高校での学習方法についてのガイダンスやグループワークによる課題解決の実践を行います。令和2・3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で通常とは異なる形式での開催となりましたが、生徒リーダーが知恵を出し合い、厳しい制約の中で最大限の学びを得られる企画を主体的に企画・運営しました。

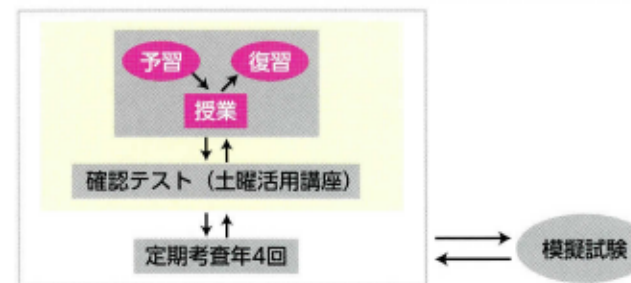


#### 生徒フィールドワーク委員会

海外フィールドワークは、コース選択制です。コースの選択方法やフィールドワークの内容について、生徒フィールドワーク委員会が中心となって1年生全員で進めていくための委員会です。



### 6 進路実現を強力サポート(SAIKYO学習プログラム)



#### SAIKYO学習プログラム

日々の授業を受けるにあたり、予習・復習は欠かせません。

授業で学んだことが定着しているかを「土曜活用講座」で細かく確認します。毎日の積み重ねが大きな成果を生み出します。

#### 授業中心主義!

毎日の授業を大切にすることが、学力を確かなものにする最大の近道です。予習の仕方、授業の受け方、復習の仕方をいかに身につけるかがポイントになります。

#### チャレンジ学習(3年生希望者)

夏休みの補習中に校内のセミナーハウス(研修宿泊施設)にて、3年生の希望者を対象に特別学習会を行います。沢山の教員が質問対応し、放課後の時間をすべて使って勉強にいそしみます。

### 学習室

朝は7:30から、放課後は19:30まで開放しています。自学自習の力を伸ばすことによって、自律した学習態度が育成されます。



#### チューター制度

西京出身の大学生、大学院生がチューターとして、毎日質問対応に来てくれます。

### 7 海外フィールドワーク

高校1年の3月に、海外フィールドワーク(選択制)を実施しています。独立自尊の精神や、異文化交流を通じてグローバルな視野を身につけ、世界で活躍、貢献するための礎を作ることを目的としています。現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、国内コースでの代替を含めたコース作りを行っており、「どこに行くのか」ではなく、「何をやるのか」の原則に立ち返った上で国内でも最大限の学びが得られるよう、FW委員会が中心となって自分たちの研修を作り上げています。

#### 例年の訪問先:

シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム・カンボジア、上海、グアム、インドネシア



#### 分部 真矢

社会科学系コース 16期生  
京都市立近衛中学校出身  
一橋大学 高学部

海外FWは高校1年生で東南アジア地域を訪問し、自分たちの立てた研究テーマに沿った活動を現地で行うというものです。FW委員会と呼ばれる生徒主体の組織が計画、運営を担う西京独自の行事で高校3年間で一番の思い出となりました。

EPの授業時間を用いて研究テーマの決定やレポートの書き方、現地の文化を学び、同じコースを選択した仲間同士でグループワークをするなどたくさんの準備を重ねて出発を迎えます。慣れない土地での研究活動は不安も伴うかもしれませんが、それ以上に教室を飛び出した学びに伴う楽しさや新鮮さは何物にも代えがたいです。また、いかに英語が世界共通語として活用されているかを肌で感じることができ、学習への意欲を高めてくれました。

私はベトナム・カンボジアコースに参加しました。特にカンボジアでの経験は私の価値観を大きく変えたと思います。冷房の効いたバスの窓から見た、酷暑の中はだして学校への長い道のりを歩く少女の姿を私は一生忘れません。この世界が抱える格差の問題を初めて目の当たりにし、その当事者としてよりよい未来の創造が求められていると改めて気付かされました。そして何よりも、そこで感じたことを同じ深さで語り合い、議論できる友人が西京にはたくさんいました。

研究活動はもちろんですが、東南アジアという地域ならではの経験を含めた海外FW一連の活動が高校生活の醍醐味であり成長のチャンスだと思います。世界に飛び込んで一生の宝物を手に入れてください。

# カリキュラム

令和4年度からの高等学校新学習指導要領の全面実施に合わせ、西京高校でも週34時間の新カリキュラムがスタートします。共通テストをはじめとした新しい大学入試への対応はもちろん、新指導要領の意図する生徒たちの豊かな学びが最大限に保障されるよう、専門教科「エンタープライズ」を中心に様々な独自科目がバランスよく配置されています。

2年生から自然科学系(理系)、社会科学系(文系)のコースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身につけるために、本校では理科の基礎科目を1年次で3種類履修します。  
※以下のカリキュラム表は令和3年4月現在の予定であり、文部科学省の更なる発表等を受けて内容には一部変更が生じる可能性があります。

## 1年生共通

1年生	現代の国語 (2)	言語文化 (3)	歴史総合 (2)	数学 I (3)	数学 A (3)	物理基礎 (2)	化学基礎 (2)	生物基礎 (2)	体育 (2)	保健 (1)	家庭基礎 (2)	IEC I (4)	EEC I (2)	情報学基礎 (2)	EP I (1)	LHR (1)
-----	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	------------

## 自然科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典研究 (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	数学探究 I (6)	体育 (2)	保健 (1)	<選択> 芸術 (2)	化学研究 I (3)	<選択> 物理研究 I/生物研究 I (3)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	地歴公民演習 (4)	数学探究 II (6)	体育 (3)	化学研究 II (4)	<選択> 物理研究 II/生物研究 II (4)	IEC III (4)	EEC III (3)	LHR (1)				

## 社会科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典探究 (2)	国語研究 I (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	<選択> 日本史探究/世界史探究 (3)	数学 II (3)	数学 B (2)	生物演習 I (1)	<選択> 物理演習 I 化学演習 I (1)	体育 (2)	保健 (1)	<選択> 芸術 (2)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	国語研究 II (2)	<選択> 地理探究/公民演習 (5)	<選択> 日本史探究/世界史探究 (3)	発展数学 (5)	生物演習 II (1)	<選択> 物理演習 II/化学演習 II (2)	体育 (3)	IEC III (4)	EEC III (3)	LHR (1)					

- ( )の数字は単位数(適当な授業時間数)です。
- 「総合的な探究の時間」の校内呼称は「EPI(エンタープライズI)」「EPII(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当しています。
- 専門科目「IEC I」は、外国語科「英語コミュニケーション」の代替科目です。
- 科目の略称  
IEC : Integrated English Competency  
EEC : Expressive English Competency
- 専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目です。
- 専門科目「応用言語研究I・II」とは日本語による見方・考え方を働かせて論証するなど、学術的な学習の基礎となる論理的思考力を高めるとともに、「言語芸術」としての文学作品を通して創造的に考える力を養い、日本語文化の担い手としての自覚を深める科目です。また、IIにおいては近代以降および古典の文章に関する応用的な演習も合わせて行うものとします。
- 学校設定科目「地歴公民演習」は地理総合・歴史総合・公共のうちの2科目を選択し、学習する科目です。



# スクールライフ



## 海外フィールドワーク(選択制)

16期生 フィールドワークコア選出部 北海道コース  
京都市立修学院中学校出身

### 酒枝 音羽

海外フィールドワーク活動(FW)は、西京での学びで得たものを実社会の中で発揮することのできる取り組みです。それらを活用することで、FW活動をより深く有意義なものにすることができます。本来なら、自分の調査したいテーマをもとに海外7コースの中から選択し、活動を進めるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、初の国内FWを実施することとなりました。私はFW活動の全体を見直し運営していく立場として活動をしています。全ての根本となる目標、仕事の量、それに値する期間について、自分たちもFW活動の中に入り、状況を肌で感じながら決定してきました。一番全体を見渡せる立場にいたため、国内だからこそできることについても課題についてもよく見え、状況にに応じてベストを尽くそうとする姿勢が身についたと感じています。

海外FWは、旅行には終わらず、新たな自分を見つける貴重な学びになります。皆さんもその学びに飛び込んでみませんか?

第1学年の3月に実施  
平成30年度入学生からFWの優先コースを選択制とし、自分が選んだアジアの国々で研修しています。

FW行先(予定): 上海、シンガポール、ベトナム・カンボジア、マレーシア、タイ、ブアム、インドネシア

例年の行程表(例)

タイ	ベトナム・カンボジア	中国
3月 3日 開空=バンコク	3月 3日 開空=ホーチミン=シエムリアップ	3月 3日 開空=上海=蘇州
4日 水上マーケット、世界遺産アユタヤ遺跡	4日 アンコールワット訪問、かものはしプロジェクト参加	4日 学校交流、世界遺産庭園、水郷遊り
5日 学校交流、バンコク市内フィールドワーク	5日 シエムリアップ=ホーチミン、ホーチミン市内研修	5日 蘇州=上海 企業視察
6日 バンコク市内研修、企業視察	6日 学校交流、フツーツー病院訪問、市内フィールドワーク	6日 上海市内研修、上海雑技団鑑賞
7日 プラチープ財団訪問、個別フィールドワーク	7日 戦争証跡博物館、企業視察	7日 個別フィールドワーク
8日 バンコク=開空	8日 ホーチミン=開空	8日 上海=開空

マレーシア	インドネシア	シンガポール
3月 3日 開空=クアラルンプール=コタキナバル	3月 3日 開空=バリ	3月 3日 開空=シンガポール
4日 キナバル公園トレッキング	4日 ウブド個別フィールドワーク、文化体験	4日 学校交流、市内フィールドワーク
5日 コタキナバル=クアラルンプール	5日 パリ=ジャカルタ、学校交流、個別フィールドワーク	5日 マレーシアカンボンスティ
カンボンスティ	6日 企業視察、個別フィールドワーク	6日 企業視察、個別フィールドワーク
6日 学校交流、企業視察	7日 学校交流、ごみ処理場視察	7日 セントーサ島自主研修
7日 市内個別フィールドワーク、パトッ洞窟	8日 ジャカルタ=バリ=開空	8日 シンガポール=開空
クアラルンプール=開空		

※2018年度に海外FWが実施された時の行程表です。現在は新型コロナの影響で国内コースへの変更が予定されているため、今年度の訪問内容とは大きく異なります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期スタート 入学式 始業式 1年学習合宿	遠足 高校総体 海外フィールドワーク 発表会	前期中間考査 スポーツ大会	保護者懇談会 夏季学習講座 夏休み 3年チャレンジ学習 (希望者)	学校説明会	西京祭	前期期末考査 体育祭 終業式 秋休み 後期スタート 始業式	教育相談 中2生対象 体験授業 学校説明会 スポーツ大会	後期中間考査 冬季学習講座	大学入学共通テスト 激励会	大学別説明会 学年末考査	卒業式 1年海外フィールドワーク 課題研究発表会 終業式 春季学習講座 春休み



体育系	ソフトテニス	文化系	理学
野球	テニス	イラスト	新聞
陸上競技	男子 バスケットボール	クッキング	放送
剣道	女子 バスケットボール	軽音楽	ESS
サッカー	バレーボール	コンピュータ	競技かるた
水泳	バドミントン	茶道	演劇
ソフトボール	柔道	吹奏楽	同好会
卓球		ダンス	インターアクト

### 武村 陽和

自然科学系コース 16期生  
京田辺市立大住中学校出身  
京都府立医科大学 医学部 看護学科

私は西京高校で陸上競技部に所属していました。勉強と部活が盛りだくさんの毎日でした。とても濃い時間を過ごした3年間でした。

朝練と放課後の部活に参加し、家から学校も遠かったので、平日は家で勉強する時間はほとんどとれていませんでした。その代わりに電車に乗っている時間などの空き時間を使って、苦手な科目の勉強に充てていました。部活を引退した後も、朝の時間や空き時間を使って、自分の集中できる時間に勉強を積むことができました。また、西京高校の様々な先生方に、部活の指導や、進路選択、試験の対策などの相談やアドバイスをいただいたことで、第一志望の学校への合格、自分の将来の夢への一歩を踏み出したのだと思います。大変な3年間ではありましたが、その分得られたものもいっぱい입니다。

# 施設案内



## 屋上プール

西館 屋上

360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



## 音楽室

西館 3F

広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



## アリーナ

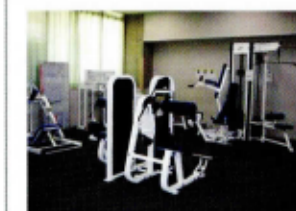
西館 2F

体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の舞台発表もここでを行います。



## 茶室(校舎間吹き抜け)

校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



## トレーニングルーム

西館 1F

最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



## 武道場

西館 1F

毎日、気合いの入った声が響きます。



## メモリアルホール

本館 7F

入学式などの式典や、発表会、講演会などが行われます。



## 大講義室

本館 7F

一学年が一同に集える300席。学年集いや、特別講義などを行います。



## CALL教室

本館 6F

専門科目のEECはこの教室で行います。日本語厳禁、英語が飛び交う教室です。



## 学習室

本館 4F

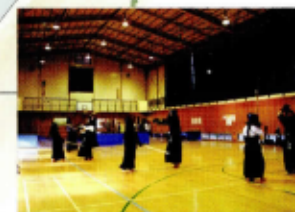
120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



## 理科実験室

本館 2F 5F

化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



## 第二体育館

西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



## キャンティーン

本館 B1F

地下にある食堂は毎日大盛況です。サンクンアトリウムにも通じています。



## サンクンアトリウム

本館 B1F

地下1階の吹き抜きの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



## 図書館

本館 B1F

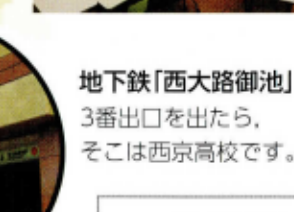
豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



## アクティブラーニング コモンズ

本館 5F

小〜中グループでの活動に適するように設計された教室です。後方の壁一面が白板(電子黒板対応)であったり、机と椅子が自由に動いたり、生徒の活動が自由に、活発に行える教室です。



## 地下鉄「西大路御池」

3番出口を出たら、そこは西京高校です。



## エンタープライズ演習室

本館 6F

小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机が移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



## 情報基礎演習室

本館 1F

情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。校内には個人持ちパソコンを含めて1000台以上のコンピューターがあります。



## 被服室

本館 2F



## 調理室

本館 2F

家庭科の授業で使用します。活動がしやすいように、ゆったりとしたスペースが確保されています。

## 青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

### [メッセージ]

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちは、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野を行く」の境遇の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者

赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名城大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名城大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



## SGHのその先へ

本校では開設以来、世界で活躍・貢献できるグローバルリーダーの育成をめざしています。2015年度から2019年度までの5年間は、文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定を受け、本校が今まで実践してきた取組を、さらに充実・発展させた教育プログラムを開発することができました。

SGHの研究指定が終了した今、従来の取り組みであった1年次の「アイデア企画演習」や「海外フィールドワーク」、2年次の「課題研究」を発展させたいと、さらに新しい取り組みにチャレンジし、より挑戦的で、より客観的な根拠に基づいた教育プログラムを開発しています。

## 海外フィールドワーク(FW)発表会

2年生が「海外フィールドワーク」の経験をもとに、グループ別で、レポートの作成、ポスター発表を行います。ポスター発表では、学内・学外のオーディエンスの前でグループのメンバー全員が発表を行います。2019年度は、後述する「AES」の取り組みと連動させて行ったため、海外からもオーディエンスが集まり、全員が英語でのポスター発表となりました。

1年生は全員、FW発表会に参加し、2年生からの活動報告を受け、質疑応答に臨みます。この発表会を経て、1年生のFWへの意識や学びの質が高まり、2年生から1年生へ「エンプラ魂」が引き継がれます。



## ASEAN Ecological Summit (AES)

2019年度は、SGHの取り組みの集大成として、これまで連携を進めてきた海外4か国5校の高校生と教員を京都に招聘し、「ASEAN Ecological Summit (AES)」を開催しました。「国の進化に伴い、私たちの“幸せ”はいかに変化してきたか」を大テーマとして掲げ、「環境」・「幸せ」・「ネット/AI」という3つの観点から、英語で討論を行い、文化や国境を越えて「人の幸せ」について考えました。



### 研究概要(例)

#### ● The uniqueness of Japanese seen in the use of SNS

Recently, a lot of people use Internet many times in a day. It seems that the more people use Internet, the more opportunities they will have to get in touch with people they don't know. However, many people in Japan seem to feel resistance to communicate deeply on the internet. For example, according to the Ministry of Internet Affairs and Communication, Facebook usage rate is about twice as high in Western countries such as America and England as in Japan, whereas LINE usage is much higher in Japan. From this research, we assumed that while SNS such as Facebook is a useful way of making connections with people in the world, Japanese people put higher value in making deeper, personal connections with their close friends who can actually see and understand each other.

Our hypothesis is that this "dilution of human relations on Internet" is caused by Japan's old customs and its people's ways of thinking, so we analyzed it from the perspective of traditional culture. In doing so, we found an interesting similarity in people's interactions in the old days and those of modern people on the SNS.

## EP課題研究

本校では、(1)物事を問題化する能力、(2)真の情報活用能力、(3)異文化や他者を受け入れる能力、(4)これらを確かなものとする教養の4つの能力をはぐむ様々な取り組みを実践しています。2年生では、これらの能力を総合的に活用して取り組む「論文執筆」に挑戦します。例年「アジアの環境」を大テーマに、8つのゼミに分かれて、グループで専門的な研究に取り組みます。また、これらの活動は、執筆して終了するわけではなく、課題研究発表会を行い、ポスターセッションを通して他のゼミの生徒と意見交流をすることで、全員で学びを深めます。



ディスカッション・ブレインストーミングの様子

### 8つのゼミ

- 人文科学ゼミ(哲学・思想・文学)
- 情報学ゼミ(情報・メディア・心理)
- 社会科学ゼミ(地理・歴史・社会学)
- 国際学ゼミ(国際文化・政治・地球環境)
- 経済学ゼミ(経済・経営)
- 健康科学ゼミ(栄養・食・医薬)
- 生命科学ゼミ(生物学・農学・化学)
- 環境科学ゼミ(テクノロジー・産業)

### 研究概要(例)

#### ● 「非営利組織の展開可能性」

日本において非営利活動法人(NPO)の数は年々増加の傾向を示し、近年その活動への注目度が増している。その潜在的な可能性は認められつつあるが、現状として学校教育の場でその実情が詳しく教えられることはなく、多くの人にとっては縁遠いものとなっている。本論では経済的視点で日本のNPOについての調査・考察を行う。目的の分野ごとにNPOを分類し、最終決算総額における収入の内訳を調査する。また詳しい内訳から、NPOの分野別の傾向を分析する。さらにNPOにとって、増収が図りにくい収入源と図りやすい収入源を調査することで、NPOの増収を図る手法を創出する。

## 課題研究に取り組んだ生徒の声



山田 純花  
加藤 初音

17期生 京都市立加茂川中学校出身  
17期生 八幡市立男山東中学校出身

環境科学ゼミ

自分たちで定めたテーマについて研究し、論文を書くということは、私たちにとっても大変な作業でした。なかには、研究を進めていく中で適切な答えを出すことが難しい問いもあり、たくさん悩むこともありました。しかし、担当の先生方やTAさんの協力のもと、二人でたくさん話し合い、論文を完成させることができました。論文を書くという、多角的な視点から問いに向き合って考えをまとめるという活動は、私たちにとっても有意義なものとなりました。高校生でこのような活動ができたことは、これからの人生にとって貴重な経験となったと思っています。



由良 武

17期生 長岡京市立長岡第四中学校出身

情報学ゼミ

私が情報学ゼミを選んだ理由は、今回、新型コロナウイルスの流行によりインターネット上で科学的根拠のない様々なデマ情報が拡散したことを受け、迷信やデマ情報が人々に信じられる原因は何かについて調査しようと思ったからです。最初は、どのような観点から調査していけば良いかわからずとも苦戦しました。しかし、先生の「巨人の肩に立て」という言葉により調査項目をうまくまとめることができました。この言葉は「先人の積み重ねた発見に基づいて何かを発見すること」を意味し、これにより、課題研究において過去の研究によって確立された知識や情報を土台にして調査していくことの大切さを学びました。大変なこともありましたが、研究の基礎を身につけるとも良い取り組みだったと思います。



木村 壮平

17期生 大山崎町立大山崎中学校出身

人文科学ゼミ

普段学習している教科と違い、定まった答えがない問いに関して考察する。私にとって今までになかったこの課題研究は難しく、1人では到底達成できるものではありませんでした。班員と協力し、テーマとリサーチエスジョンの決定から先行研究を吟味して実験し、論文を推敲して完成させたという経験は間違いなくグループでの課題達成のスキルを向上させたことと確信しています。また、先生やTAさんに研究の仕方や論文の書き方を教えていただいたことも含めて、通常の授業ではできない貴重な体験ができたと思っています。



## 内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」

2019年度から、新たに京都大学の緒方広明教授が参画されている内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」の実証研究校として、研究に参加し、教材開発や授業改善をめざしています。現在、教科書のデジタル化や、学習データのログの収集など、eラーニングシステムを積極的に用いることで、ビッグデータを根拠とした学習プランの提案や、自宅学習のサポートを行い、生徒個々の理解や状況に応じた「学び」の質の向上に励んでいるところです。新型コロナウイルスによる休校期間中においては、これらを含めたeラーニングシステムを活用することで、生徒の学習をコーディネート・サポートすることができ、学習の保障につながりました。

## 全国レベルの部活動・課外活動の成果

活躍は学校内だけにとどまらず、可能性を最大限に発揮する西京生

### 陸上競技部

#### とびだせ青春！ 西京は最強で最高最幸！

毎年、全国インターハイ出場者を出す、名門クラブです。現在の部員数は92名「じんじんわくわく感謝の気持ち」「努力の上に花が咲く」「どうせやるなら日本一!!」を合言葉に全国インターハイをめざして、日々楽しく練習をしています。

本年度も引き続き、京都市教育委員会から強化指定部に指定されました。

※この強化指定は、市立高等学校で特に全国大会出場など顕著な実績をあげている部活動に対して、京都市教育委員会が強化指定を行い、活動を側面から支援するために行われているものです。

- 2018年 全国インターハイ(三重)〔女子〕400m 2位、200m,400mH,4×400mR 出場
- 2018年 全国高等学校選抜大会(大阪)〔女子〕スプリントトライアスロン 2位
- 2018年 国民体育大会(福井)〔女子〕400m 2位
- 2018年 U18日本選手権〔女子〕400m 2位
- 2019年 全国インターハイ(沖縄)〔女子〕400m 2位、4×400mR 7位、200m,400mH 出場〔男子〕棒高跳 出場
- 2019年 全国高等学校選抜大会(大阪)〔女子〕スプリントトライアスロン優勝、3000mW 3位
- 2019年 国民体育大会(茨城)〔女子〕400m 3位
- 2019年 U18日本選手権(愛知)〔女子〕棒高跳 6位
- 2019年 U20日本選手権(愛知)〔女子〕400m 3位
- 2020年 U20選抜競歩大会(兵庫)〔男子〕10km 8位
- 2020年 U20全国陸上競技大会(広島)〔女子〕走高跳 7位



#### 徳永 倫加子

社会科学系コース 16期生  
長岡京市立長岡第二中学校出身 中央大学 文学部  
自己ベスト：100m 12秒08, 200m 24秒75

#### コロナ禍の厳しい制約の中、堂々の全国大会出場！

西京高校では勉強と部活動どちらも充実した日々を過ごすことができました。特に、部活動では、チームの仲間や先生方、全国総合優勝をめざして練習する環境が私を強くしてくれました。また、競技面だけではなく心の面のご指導も仰ぎ、人として成長することができました。本当にチームの仲間や先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

全国総合優勝に向かって仲間とともに練習を頑張った日々は一生の宝物になりました。

大学では感謝の気持ちを忘れずより一層努力を重ねてくださった方々に恩返しできるように頑張りたいです。

### 競技かるた部

#### 畳の上の格闘技 精神力・瞬発力がためされる

人気漫画・映画の影響もあって近年競技人口が増え続けている競技かるた。本校競技かるた部は同好会から部に昇格してまだ7年目と歴史は浅いですが、全国レベルで活躍しています。

2018度は「かるたの甲子園」と呼ばれる第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦に二度目の出場を果たし、ベスト16まで進出しました。また、2019年度は、8月に行われた第43回全国高等学校学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門に出場した京都府選抜チームに、本校生徒が選手として選出されました。

- 2016年 第38回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦出場
- 2018年 第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦出場(ベスト16)
- 2018年 第14回全国高校生かるたグランプリ京都府選抜選出
- 2019年 第43回全国高等学校学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門 京都府選抜選出



### ダンス部

#### 『文舞一貫』を掲げ、地域に活力を与えられる部をめざして

2019年度の夏に行われた第12回日本高校ダンス部選手権[DANCE STADIUM]スモールクラス(全国大会)に、本校の2年生のチームが初出場を果たしました。本校ダンス部が本大会に挑戦するのは3度目であり、この年に全国大会に出場した生徒たちは、入学時はほとんどがダンス未経験者でしたが、学業もダンスも、仲間たちと共に努力を重ね、見事に全国への切符をつかみ取りました。

神戸文化ホールで行われた全国大会本選では、本校生徒が全国の部員を代表しての選手宣誓を行いました。惜しくも入賞とはなりませんでした。スモールクラスのトップバッターとして、これまでで最高の演技を全国の舞台上で披露することができました。

- 2019年 第12回日本高校ダンス部選手権[DANCE STADIUM]スモールクラス 出場



### 水泳部

#### 『最高の思い出作り』をモットーに文武両道をめざす

初心者からトップレベルまで幅広い集団の中、各々がめざすベスト記録に向けて、楽しく熱気あふれる練習が特徴です。『最高の思い出作り』をモットーに、その瞬間だけではなく、卒業後も最高の思い出であり続けるような活動をめざしています。

- 2009年度 奈良 2010年度 沖縄 インターハイ出場
- 2007~2020年度 近畿大会 14年連続出場



### 吹奏楽部

#### 音楽の本質を追及し、さらなる飛躍を！

吹奏楽部は2017年に創部60周年を迎えた歴史あるクラブです。その伝統を守りつつ次の10年に向けて今、新たな一歩を踏み出そうとしています。年間の大きな行事としてコンクールと定期演奏会があり、特にコンクールにおいては、結果を求めそれに向けての過程を大事にし、「やりたい事」を「できる事」に変えていくことを目標に頑張っています。その経験は「大切な思い出」となることは間違いないですが、それで終わらないのが西京です。培った力を社会で生かし、未来の発展に貢献できる人材となるべく、文武両道を目指し、進路実現のため妥協することなく努力することも大事な活動目標としています。

- 2018年 第55回京都府吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 金賞・京都府代表
- 2018年 第68回関西吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 銅賞

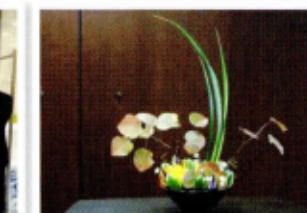


### Ikenobo 花の甲子園

#### 3年間の念願実らせ、チームワークで全国優勝！

本校の華道愛好会チーム「花咲兎さんズ」が2020年11月15日(日)池坊会館で開催された「Ikenobo花の甲子園2020」で全国優勝いたしました。華道愛好会は本校の正式な部活動ではありませんが、学校の許可を得て、同好会として自主的に活動していました。同チームは過去2年にも花の甲子園に出場し、2018年大会は近畿地区取組賞、2019年大会は近畿地区第3位と、コロナ関係の様々な制約のある中で地道に練習と実績を積み重ねてきました。3年生の最後の年となる2020年は10月の近畿地区大会で優勝し全国大会に出場。そして見事、全国優勝の栄冠を勝ち取りました。

- 2020年度 Ikenobo 花の甲子園 2020 全国優勝





# エンタープライジングな卒業生たち

## 「エンタープライジングフェスティバル in Saikyo」を開催しています。

卒業してからも帰りたくなる理由が、ここにはあります



2021年度「エンタープライジングフェスティバル」実行委員  
京都工芸繊維大学 工学部 在学

### 清水 愛

自然科学系コース 12期生



「エンタープライジングフェスティバル in Saikyo」は、西京高校の卒業生有志たちが発起人となって行われる、卒業生・在校生の交流イベントです。これまで、関東地方を活動拠点とする西京高校の卒業生たちにより、東京で「エンタープライジングフェスティバル」が開催されてきましたが、同様のイベントを西京高校でも行おうと有志たちが呼びかけ、「in Saikyo」が誕生しました。(この企画は2019年度大会で4回目となりました。)

このイベントでは、様々な業種で社会人として活躍する西京の卒業生が招かれ、大学に在籍中の卒業生や、西京中高の在校生たちが一堂に会する場において、その職業での自分たちの活動の様子を紹介したり、就職活動の助言を行ったりするなど、様々な交流が行われます。まさに西京高校の「縦と横のつながり」を生かしたこのイベントは、就職活動を間近に控える大学生にとっての貴重な情報交換の場となることはもちろん、西京に在籍する中高生たちにとっても、日頃あまり接することのない「社会人生活」について深く・広く考え、自分たちのキャリアを考えるための絶好の機会となります。

残念ながら2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催することはできませんでしたが、



西京卒業生の繋がりが途絶えることは決してありません。世代を越えた交流が先輩から後輩へと受け継がれ、互いに刺激しあう関係がこれからも続いていくことを期待しています。「エンタープライジングフェスティバル in Saikyo」は、世代の移り変わりと共にこれからも進化し続けてくれることでしょう。

### 稲納 真吾

社会科学系コース 5期生

京都市立神川中学校出身  
大阪大学 人間科学部 卒業  
同大学院 博士前期課程 修了  
株式会社博報堂 CRセンター 第二クリエイティブ局 在勤

#### “粒違いの才能との出会い”が待っている場所、それが西京。

私は実は強い想いがある西京を選んだというわけではないんです。自分の家から通える場所にある。学業の面で優秀じゃないと入れない。それだけの理由で入りました。入ってから最初は、バスケットボール部で、部活しかしていないような人間でした。

なのですが、入った先には、素晴らしい友と、カリキュラムとの出会いがありました。優秀のベクトルはいろいろあります。

ビジネス・サイエンス・テクノロジー・アート。それぞれ粒違いの領域に興味があり、それぞれ自分の関心・好きという気持ちを深めようとする素敵な仲間や先生方との出会いが、この校舎にはあります。

私はいま、博報堂という広告会社で「人の好きという気持ちを科学する」仕事をしています。コピーライター・広告クリエイターと呼ばれる仕事です。

一つひとつの言葉の取り扱いに真摯に向き合い、受け取った人の気持ちを、想像しなくてはならない仕事です。

自分の多様な「好き」を大切に、友との出会いが、私の今の想像力を支えています。

カリキュラムは、受験や社会、高校生たちの未来を見据えた先生たちが考えに考え抜いたものがみなさんを待ち受けています。きっと満足する高校生活になるはずですよ。



### 小野 拳史

自然科学系コース 5期生

西京高等学校附属中学校出身  
京都府立医科大学 医学部 卒業  
京都中部総合医療センター 循環器内科



#### 「チームコミュニケーション」と「進取、敢為、ときどき、独創」

現在は循環器内科医として勤務しています。循環器内科というと皆さんは若いので馴染みのない科かもしれませんが、不整脈、心不全、心筋梗塞などの心疾患を扱う科です。緊急性の高い疾患も多く、ドラマのような救急救命、心肺蘇生の現場に携わることも多々あります。

特に慌ただしい蘇生現場などで重要なのは「積極性」と「チームコミュニケーション」です。蘇生の場で他医師、多職種のスタッフと円滑かつ迅速に連携して救命に当たります。慌ただしい現場で各々が好きに動いては混乱するため、「進取、敢為」の精神でチームリーダーの様に指示を出し、簡潔に状況と次策を他スタッフへ「プレゼン」し行動する。高校生活で学んだ数学などの知識は医学の知識に置き換わってしまっていますが、やっていることの礎は高校生活で学んだ精神とプレゼン技術にあり、今も生きていて実感します。

そして日々の経験から得たことをまとめ、ときどき「独創」性を持った考察で学会活動にも精を出す毎日です。今では海外の学会で発表することもあり、高校での実践的英語授業の経験を活かして奮闘しております。皆さんも高校生活で進取敢為独創の精神をはぐくんでもらえたらと思います。

### 森田 紗希

自然科学系コース 6期生

西京高等学校附属中学校出身  
京都工芸繊維大学 工学部 応用生物課程卒業 同大学院工学部 応用生物学専攻 修了  
タカラバイオ株式会社

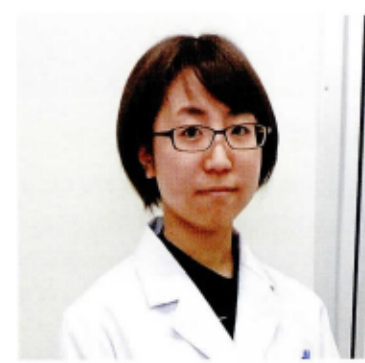
#### エネルギー溢れる環境で未来につながる学びを楽しむ

私の思う西京の魅力の一つは、学校全体がエネルギーにあふれていることだと思います。あれもやりたい、これも面白そうとそれぞれの興味・関心に向かって突き進んでいく同級生。私たちが知りたい、やりたいと思うことを受け止め、できる限りのサポートをしてくださる先生方の熱意。様々なことに挑戦するパワーを持った人たちに囲まれ、いい意味でそのパワーに巻き込まれることで、私自身も積極的に挑戦する勇気をもることができました。

もう一つの魅力は、社会で通用する力を育ててくれるところです。ただ受験のための勉強で終わるのではなく、プレゼンやディベート、フィールドワークなどを通して、自ら調べ考えること、何をどのように伝えるかということ学ぶことができました。ここで学んだことは、大学でも社会人になった今でも大いに役立っています。

現在、私はバイオテクノロジーの会社で研究・開発職に就いています。様々な制約がある中で最大限のパフォーマンスを出すにはどうすれば良いか、難しい課題ではありますが、まさに西京で学んだ「進取・敢為・独創」の精神が活きる場面と信じ奮闘する毎日です。

多くの刺激と学びに満ちた西京での日々が、みなさんにとって実りあるものになることを願っています。



### 有馬 千智

社会科学系コース 6期生

向日市立寺戸中学校 卒業  
滋賀大学 経済学部 経済学科 卒業  
財務省関東財務局



#### 自分も周りも大切にできることです

西京には、いろんな人がいます。それぞれの目標や好きなこと、やりたいことがあって、みんな力一杯取り組んでいますし、友人や先生方は一緒に面白がってくれたり、応援してくれたりするばかりです。必要以上に我慢して周りに合わせるようなことなく、自分にとって大切なことをちゃんと大切に、何事にも前向きに取り組めることです。同時に、他人の価値観も自然に受け止めて肯定し、尊重できるようになる環境だと思います。

現在、私は国家公務員として、少額短期保険業者の監督業務に携わっています。公務員という定型の仕事が多くてお堅い人がたくさんいる世界というイメージを持たれるかもしれませんが、社会とは本当に様々な考え方を生きている人の集まりなんだと実感します。仕事を進めるにはそういった、自分と違った文化や考えを持つ人たちとも上手に関係を築いていくことが不可欠ですから、今

では西京で過ごした3年間が私の大事な土台となっていると感じています。

これから西京をめざされるみなさんにとっても、社会で生きていくために必要なこともたくさん学べる3年間であってほしいと願っています。

## 清山 陽平

自然科学系コース 6期生

京丹波町立和知中学校出身  
京都大学工学部建築学科卒業 同大学院工学研究科建築学専攻修了  
京都大学大学院工学研究科 研究員



### 予想外で楽しい日々を、広い廊下で。

私は現在、京都大学で研究員をしています。研究といっても専門は建築なので、研究室にこもってひたすら実験や論文執筆、というわけでもなく、例えば建築物の設計やまちづくり等の実践を通して、建築・都市についての理論を探究していきます。実際のまちを研究していると、昨日まであった建物が突然なくなったり、急にお婆あちゃんが知らない歴史を教えてくださいと、予想外のことだらけです。戸惑うことも多いですが、思いもよらない未知の発見につながったりもします。目の前で起こる予想外や理解できないことを嫌わず、むしろ楽しんで受けとめる姿勢が大切です。

西京には学習を支える充実した設備があることはもちろんですが、何より印象に残っているのは教室前の広～い廊下です。毎日休み時間に友達としゃべったり、文化祭の準備期間にクラスのみみんなで劇の大道具をつくったり、時にはけんかや悪ふざけをして先生に怒られたのも、この廊下でした。みんなが思い思いに過ごし色々なことが起こる広場のような空間だったと、建築を学んだ今となっては思います。勉強や部活など、目標に向かって一生懸命だった高校生活のなかで、特に意味も目的も無く廊下で過ごした隙間時間にこそ予想外や驚きが溢れていたし、そんな時間の豊かさを楽しみ切ったことが実はいま、大切な研究姿勢につながっていると感じます。

なにがどう生きてくるかはわからないものです。みなさんも廊下で過ごす休み時間のように、何気ないけど日々新しい小さな体験を大切に、できれば楽しむ余裕を持って、よい高校生活を過ごしてください。

## 山口 夕依

社会科学系コース 9期生

西京高等学校附属中学校出身  
神戸大学 発達科学部 人間表現学科 卒業  
UNIVERSAL MUSIC JAPAN

### かけがえのない経験を

2020年に放送されたテレビCM「ポカリNEO合唱」はご存知でしょうか？もしかすると「こんな高校生活、リアリティがない！美化しすぎ！」と思われる方も居るかもしれませんが、私は感じました。「これ、西京やん(笑)」と。このCMに描かれるような仲間たちと本当に出会えてしまうこと、それが西京の魅力だと思います。なぜ学ぶのか、なぜ学ばないのか。どう生きたいのか、どう生きたくないのか。勉強の先にある人生まで一緒に見つめられる、そんな仲間や先生方と出会える学校です。

もし私が西京ではない場所で青春時代を過ごしていたら…まったく違う人生になっていたと思います。西京でしか経験できない「レア体験」を通して、私は私の生き方を思い描きました。東京研修があったおかげで、高校生ながら「商品企画の楽しさ」を知ることができたり、理系の同級生たちとチームを組んでビジネスコンテストに挑戦したことで、「文系脳や音楽的視点がどのように役立つのか」を実感できたり、文化祭準備に異様とも言える熱意を持って取り組む過程で、勉強にも一体感が波及したことで、いわゆる「遊ぶように働く大人たち」に近づけたり。どれもかけがえのない経験ばかりです。

そんな高校生活を経て、総合大学で芸術を体系的に学び、マーケティング会社でSNS戦略や商品企画を極めたのち、レコード会社で念願の\*A&Rとなりました。音大ではなく総合大学を選んだ理由、ファーストキャリアに音楽業界ではなくマーケティング業界を選んだ理由は、正攻法ではない成功法だと信じたからです。世界が変わりすぎて過去の正攻法が通用しない、そんな時代です。一見速回り、あるいは無縁に思えることが、新たな突破口となり得る時代です。ぜひ西京高校で、あなたの生き方を模索してください。

\*A&R (Artists and Repertoire: アーティストの新規発掘、契約、育成を司る業務のこと)



## Q1

### エンタープライズ教育(以下エンプラ教育)って何ですか？

エンプラ教育とは、「社会人力」育成教育です。ここでいう「社会人力」とは、進取・敢為(敢えて困難に挑戦する)・独創性にあふれさまざまな社会の中で活躍する能力の礎を示します。西京で行うすべての取組は、このような人材育成をめざし、チャレンジ精神を高め、コミュニケーション力、コラボレーション力を育成します。

## Q2

### 授業内容が難しい学校と聞いています。勉強がついていけるか不安ですが…？

ハイレベルな授業をめざします。毎日おこなわれる授業を大切にすることが重要になります。授業についていくためには、予習、復習を欠かすことなく授業にのぞむことが不可欠です。また、土曜日におこなわれるテストでは、学習した内容が定着しているかどうかを確認し、勉強のペース作りをサポートしています。西京の学習プログラムにしたがって勉強を進めると、必ずついて行くことができます。

## Q3

### 附属中学校は、高校の学習をすでにおこなっていると聞きますが、私たちは不利になりませんか？

大丈夫です。授業進度は速いですが、理解を確認しながら進むので安心してください。高校2年生からは同じ授業内容になります。附属中学校の生徒と切磋琢磨しながらお互いにより影響を与えあい、成長する教育課程を準備しています。

## Q4

### 部活動と勉強の両立は、可能ですか？

可能です。部活動加入率は、90%を超えています。活動時間は限られていますが、効率よく活動をしており、自分のやることを見定めモードチェンジすることで、学校生活を充実させることが両立につながります。また、部活動終了後、学習室での学習が可能です(19:30まで)。

## Q5

### 入学時に、コース選択(文理選択)をしないのですか？

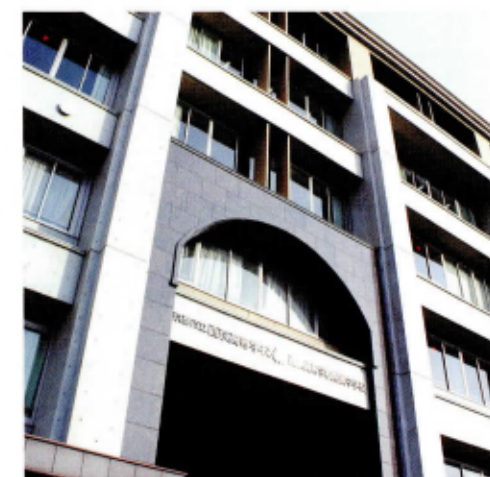
コース選択(文理選択)は、1年生の後半に登録し、2年生から自然科学系コース(理系)、社会科学系コース(文系)にわかれて学習します。中学3年の出願時ではなく、入学してから、自分の将来像を考える進路学活、卒業生から大学の様子を学んだり、夏休みにおこなわれる大学のオープンキャンパスに参加したりした上で、自分の進路希望に適したコース選択をおこないます。

### ■ 授業料等

令和2年度入学生の場合

※授業料	118,800円
諸費	
入学料	5,650円
諸経費	38,000円
海外フィールドワーク (6回分割納入)	約220,000円
モバイルコンピューター購入費	約80,000円
制服購入費 男子標準	約66,000円
女子標準	約63,000円
上履き・体育館シューズ・体操服	約16,000円
実力テスト等経費	約32,000円
学習合宿費用	約32,000円
教科書購入費	約37,000円
合計(授業料+諸費)	約640,000円
2年次諸費	約68,000円
3年次諸費	約94,000円

※「市町村民税所得割額」が304,200円未満の世帯の方は文部科学省の「就学支援金」の対象となり、授業料相当額が国から学校に支給され、授業料の負担が軽減されます。



■ 生徒募集 (通学区域: 京都府内全域)

募集定員160名(予定)  
エンタープライジング科

選抜方式, 検査項目

■ 前期選抜 A方式

・前期選抜で募集定員の100%まで決定し, 中期・後期選抜は行っていません。

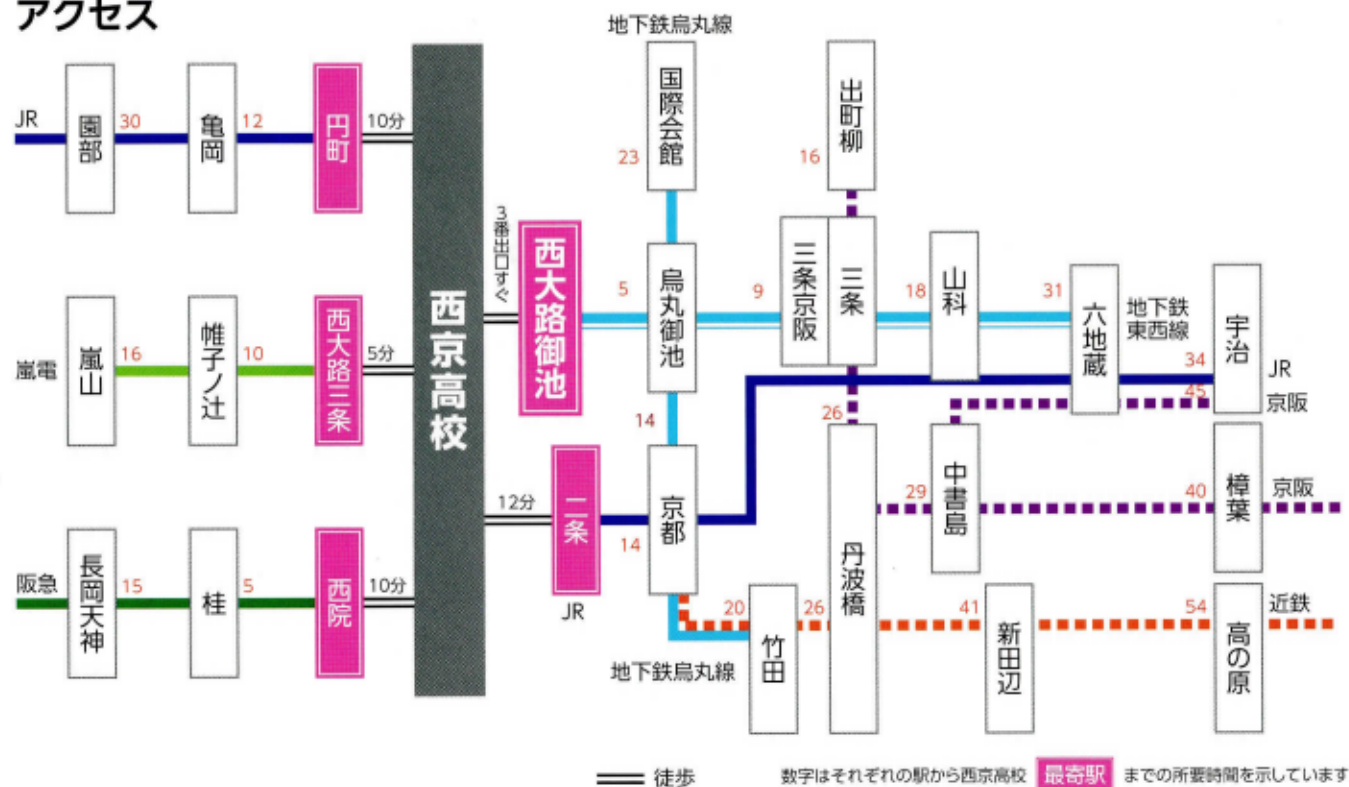
■ 検査項目 学力検査 (独自問題), 報告書, 小論文

検査内容, 時間, 配点

検査① 英語の分野の検査 (リスニングを含む)	60分	150点
検査② 国語の分野の検査	50分	100点
検査③ 社会の分野の検査	40分	50点
検査④ 数学の分野の検査	60分	150点
検査⑤ 理科の分野の検査	50分	100点
学力検査小計 550点		
検査⑥ コミュニケーション力検査 (小論文)	40分	50点
報告書		150点
合計		750点

詳細については, 必ず本校の「エンタープライジング科前期選抜実施要項」でその内容を確認してください。

アクセス



市バス「西大路御池」下車すぐ  
地下鉄 東西線「西大路御池」下車すぐ  
JR 嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分  
嵐電 嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分  
阪急 京都線「西院」下車 徒歩10分

京都市立 西京高等学校

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町1  
TEL. 075-841-0010 (代)  
FAX. 075-822-5702  
E-mail. saikyo@edu.city.kyoto.jp  
http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/saikyo/



諸君よ

紺色の地平線が膨らみ高まるときに  
諸君はその中に没することを欲するか  
じつに諸君はその地平における  
あらゆる形の山嶽でなければならぬ

諸君はその時代に強いられ率いられて  
奴隷のように忍従することを欲するか  
むしろ諸君よ

さらにあらたな正しい時代をつくれ

新しい時代のコペルニクスよ  
余りに重苦しい重力の法則から  
この銀河系統を解き放て

新たな時代のマルクスよ  
これらの盲目的衝動から動く世界を  
素晴らしく美しい構成に変えよ

諸君は

この颯爽たる  
諸君の未来圏から吹いて来る  
透明な  
清潔な  
風を感じないのか

宮澤賢治

